

# プログラム

10月26日(木) 第3会場 (中ホール3)

## 開会の挨拶

9:00 ~ 9:05

当番会長：福本 弘二 (静岡県立こども病院 小児外科)

## 一般演題 1

9:05 ~ 9:37

(発表5分 討論3分)

座長：瓜田 泰久 (筑波大学医学医療系 小児外科)

- 01 在宅中心静脈栄養を継続しながら出産に至った腸管神経節細胞僅少症の1例  
伊崎 智子 大分県立病院 小児外科
- 02 小腸ストーマ造設後の水様便に対する介入と検討  
元木 恵太 旭川医科大学 小児外科
- 03 二次性副甲状腺機能亢進症を合併した小児短腸症候群の1例  
高山 慶太 大阪大学 小児外科
- 04 鎖肛術後に診断された結腸の限局性拡張と膜様狭窄の1例  
松木 杏子 大阪大学医学部附属病院 小児外科

## 要望演題 難治症例の提示

9:37 ~ 10:31

(発表5分 討論4分) 座長：渡辺 稔彦 (東海大学医学部 小児外科学)

コメンテーター：山内 健 (佐賀県医療センター好生館 小児外科)

千葉 正博 (昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門 医学部外科学講座小児外科部門 兼任)

- 05 長期間の腸管リハビリテーションによって中心静脈栄養離脱を維持している超短腸症候群の1成人例  
川口 雄之亮 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- 06 管理に難渋している短腸症候群患児の腸内細菌叢の変化  
高橋 良彰 新潟大学医歯学総合病院 小児外科
- 07 診断と治療介入に苦慮した腸管神経節減少症 (Hypoganglionosis) の1例  
朝岡 元気 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- 08 肝障害と栄養障害の管理に難渋した Isolated hypoganglionosis の一例  
富田 真裕 熊本大学病院 小児外科・移植外科
- 09 Hypoganglionosis を背景とした IFALD に対する生体部分肝単独移植と腸管リハビリテーション  
前田 悠太郎 慶応義塾大学医学部 外科学 (小児)
- 10 難治性肛門周囲皮膚炎に対する 3MTM キャピロン TM 接着性耐久被膜剤の使用経験  
星 玲奈 日本大学医学部 外科系小児外科学分野

## 休憩

10:31 ~ 10:40

**要望演題 [テデュグルチドの使用経験とその効果 1]**

10:40 ~ 11:12

(発表 5 分 討論 3 分)

座長：三宅 啓 (静岡県立こども病院 小児外科)

- 11** 残存小腸 7cm の短腸症候群患児に対する GLP-2 製剤導入の経験  
銭谷 昌弘 大阪母子医療センター 小児外科
- 12** 生後 6 ヶ月でテデュグルチドを開始した短腸症候群の 1 例  
小松崎 尚子 東海大学医学部 小児外科
- 13** ヒルシスプルング病類縁疾患に対するテデュグルチドの経験  
辻 由貴 自治医科大医学とちぎ子ども医療センター 小児外科
- 14** ヒルシスプルング病類縁疾患に対するテデュグルチドの使用経験  
矢内 俊裕 茨城県立こども病院 小児外科

**要望演題 [テデュグルチドの使用経験とその効果 2]**

11:12 ~ 11:57

(発表 6 分 討論 3 分)

座長：田附 裕子 (大阪大学 小児成育外科)

- 15** 短腸症候群に対する当院におけるテデュグルチドの使用経験について  
永藪 和也 あいち小児保健医療総合センター 小児外科
- 16** 短腸症候群 4 例に対する GLP-2 製剤の使用経験  
池上 満智彰 順天堂大学医学部附属浦安病院 小児外科
- 17** GLP-2 アナログ製剤の投与により乳幼児短腸症候群におけるカテーテル関連血流感染のリスクは減少するのか？  
佐々木 理人 筑波大学医学医療系 小児外科
- 18** 短腸症候群に対する GLP-2 アナログ製剤による栄養学的変化  
工藤 裕実 慶応義塾大学医学部 外科学 (小児)
- 19** 当院での短腸症候群 5 例に対する GLP-2 アナログ製剤の使用経験  
小関 元太 国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部外科

**施設代表者会議**

13:20 ~ 13:50

**特別講演**

13:50 ~ 14:50

司会：福本 弘二 (静岡県立こども病院 小児外科)

**[ISO/TC210/JWG4 (ISO 規格開発) Global meeting への参加報告]**

永江 彰子 びわこ学園医療福祉センター草津 / ISO/TC210/JWG4

**休憩**

14:50 ~ 15:00

**要望演題 [NST・腸管リハビリテーションチームの活動]**

15:00 ~ 15:54

(発表 6 分 討論 3 分)

座長：加治 建 (久留米大学 小児外科)  
鈴木 恭子 (静岡県立こども病院 栄養管理室)

- 20** SBS 患者への GLP-2 アナログ製剤投与に伴う多職種連携の工夫  
永田 公二 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野
- 21** 腹腔鏡下噴門形成術・胃瘻造設術を施行したミトコンドリア病の一例  
小西 健一朗 北里大学医学部 一般・小児・肝胆膵外科

- 22 壊死性腸炎後の超短腸症に対する腸管リハビリテーション  
田附 裕子 大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科/大阪大学附属病院 腸管不全治療センター
- 23 食物蛋白誘発性胃腸炎が関連した消化管穿孔の2例  
加藤 怜子 大阪公立大学大学院医学研究科 外科学講座小児外科
- 24 腸管不全外来診療における体制変更の影響と課題  
工藤 博典 東北大学病院 総合外科 (小児外科)
- 25 消化管出血を繰り返す重症心身障がい児へのNST介入  
八木 佳子 静岡県立こども病院 栄養管理室

## 一般演題 2

15:54 ~ 16:18

(発表5分 討論3分)

座長: 尾花 和子 (日本赤十字社医療センター 小児外科)

- 26 当院における重症心身障がい児者に対する胃瘻造設について  
亀井 一輝 佐賀県医療センター好生館 小児外科
- 27 中腸軸捻転患者における壊死腸管切除のリスクと虚血腸管の機能的予後  
野口 侑記 大阪母子医療センター 小児外科
- 28 回腸切除モデルマウスを用いた大腸における腸管順応の検討  
後藤 悠大 筑波大学医学医療系 小児外科/筑波大学医学医療系内分泌代謝・糖尿病内科

## 一般演題 3

16:18 ~ 16:50

(発表5分 討論3分)

座長: 曹 英樹 (川崎医科大学 小児外科)

- 29 在宅中心静脈カテーテル留置症例の感染症について  
森井 真也子 秋田大学 小児外科
- 30 小児悪性固形腫瘍患者における診断時のサルコペニアが生命予後に与える影響  
工藤 渉 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- 31 先天性胆道拡張症周術期の血清亜鉛濃度の推移  
住田 互 名古屋大学大学院 小児外科学
- 32 経腸栄養剤を用いる重症心身障害者における血清亜鉛値の検討  
愛甲 崇人 久留米大学医学部 外科学講座小児外科部門

## 次期会長挨拶

16:50 ~ 16:55

次期会長: 加治 建 (久留米大学 小児外科)

## 閉会の挨拶

16:55 ~ 17:00

当番会長: 福本 弘二 (静岡県立こども病院 小児外科)